11

明治安田生命の事業活動とSDGs

明治安田生命は、事業活動を通じてSDGsの達成に引き続き貢献していきます

事業活動とSDGsの関係 =

SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連 サミットで採択された2030年までの国際目標であり、 地球上の誰ひとりとして取り残さない持続可能な社会の 実現に向けて、17のゴール、169のターゲットを掲げて おり、その達成に向けて、世界各国の政府、企業および 社会の自発的な取組みが求められています。

当社は「確かな安心を、いつまでも」という経営理念を 掲げ、相互会社として長期に安定した経営と、お客さま 一人ひとりの人生に寄り添うアフターフォローのご提供を めざしており、これらは持続可能な社会の実現を掲げる SDGsの理念と軌を一にするものであると考えています。

「優先課題(マテリアリティ)」の設定

SDGsにおける17のゴール、およびこれらに内包される 169のターゲットから導き出される社会課題のうち、当社の 「ステークホルダーへの影響度」「事業との関連性」の観点 から、13項目を「優先課題(マテリアリティ)」に設定し、 その解決に貢献する取組みを推進しています。「健康寿命 の延伸」「地方創生の推進」は「特に注力する優先課題」と

して「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」 の2 「大 | プロジェクト等を通じて、お客さまの健康増進や 地域社会の活性化に取り組んでいます。また、「環境保全・ 気候変動への対応」を「さらなる取組みが必要な優先課題」 と位置づけ、その取組みを強化しています。

2「大」プロジェクト等を通じ、引き続き注力

特に注力する 優先課題

「3 すべての人に健康と福祉を」

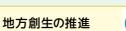
健康寿命の延伸



3 すべての人に 健康と福祉を



「11 住み続けられるまちづくりを」





位置づけを引き上げ、取組みを強化

さらなる取組み が必要な 優先課題

「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに|「13 気候変動に具体的な対策を|

環境保全・気候変動への対応





上記以外の優先課題

「3 すべての人に健康と福祉を」「4 質の高い教育をみんなに」

健康・金融リテラシーの向上

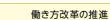














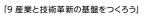
「1 貧困をなくそう」「3 すべての人に健康と福祉を」

多様な保険商品・サービスの提供









「8 働きがいも経済成長も」

「5 ジェンダー平等を実現しよう」

イノベーション、調査・研究・開発の推進

ダイバーシティの推進





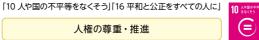




「8 働きがいも経済成長も」







人権の尊重・推進

ガバナンス強化と経営の透明性確保

コンプライアンスの推進

防犯・防災対策の整備



「16 平和と公正をすべての人に」

「16 平和と公正をすべての人に」



「5 ジェンダー平等を実現しよう」「11 住み続けられるまちづくりを」





明治安田生命の価値創造

区分 優先課題 優先課題に対する具体的な取組み • [人生100年時代] を迎え、健康寿命の延伸に対するニーズが高まっているなか、当社は 2019年4月から「みんなの健活プロジェクト」を本格展開し、「お客さま」「地域社会」「働く仲間 (当社従業員)」の健康増進を継続的に応援する取組みとして、「商品」「サービス」「アクション」の 3つの分野で取り組んでいます。今後も「早期発見」「重症化予防」「先制医療」等、より付加 健康寿命 価値の高い商品・サービスの提供や、健康増進イベント・コンテンツの拡充等によりお客さまの の延伸 ニーズにお応えするとともに、これらを通じてお客さま接点の拡大等にもつなげていきます。 3 すべての人に 健康と福祉を みんなの *-*₩• プロジェクト SC相模原所属の稲本潤一選手 明治安田生命Jリーグ 出演の「おうちで健活」動画 ウォーキングの様子 ©J.LEAGUE 持に注力する 優先課題

> 地方創生 の推進

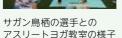


4月から「地元の元気プロジェクト」を展開し、人やまちをつなぐ"担い手"として、地域のすべての 人々につながりをお届けする取組みを推進しています。具体的には、自治体との協働による 地域住民の健康づくりや暮らしの充実の支援、地元企業の健康経営や成長の後押し、 Jリーグ・日本女子プロゴルフ協会等との協働によるスポーツコミュニティの形成等に取り組み、 これらを通じてお客さま接点の拡大等にもつなげていきます。

•「社会とのつながり」が希薄化し、孤独や孤立の問題が社会課題となるなか、当社は2020年









明治安田生命 全国ゴルフトーナメントの様子

環境保全・気候 変動への対応

さらなる 取組みが 必要な 優先課題



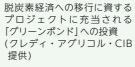


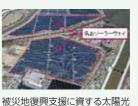
●自社・投融資先のCO₂排出量削減目標を設定し、当社の消費エネルギーの抑制、投融資先 における対応の強化に向けたエンゲージメント活動(対話)等を進めています。これらを通じ、 脱炭素社会の実現に貢献するとともに、投融資の価値が毀損するリスクの抑制に取り組んで います。

•各企業における脱炭素社会の実現に向けた技術開発や事業転換等は、当社にとって新たな 投融資機会であり、2021-2023年度の3年間において、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を テーマとするESG投融資を5,000億円実行する計画としています。

〈脱炭素に関するこれまでの投融資(例)〉







発電事業向けプロジェクトへの (JAG国際エナジー株式会社



グリーンビルディング建設・ 再生可能エネルギー事業等に 充当される「グリーンボンド」 への投資 (ナティクシス提供)

明治安田生命の現況 2021 統合報告書 明治安田生命の現況 2021 統合報告書

優先課題をふまえた当社の取組み =

設定した優先課題に対し、「お客さまとの絆」「地域社会との絆」「働く仲間との絆」の分類ごとに、次のように取り組んでいきます。

優先課題

対応するSDGs

★ 健康寿命の延伸

- ★ 地方創生の推進
- 健康・金融リテラシーの向上
- 多様な保険商品・サービスの提供
- イノベーション、調査・研究・開発 の推進
- ガバナンス強化と経営の透明性確保
- コンプライアンスの推進











地域社会との絆

働く仲間との絆

お客さまとの絆

★ 健康寿命の延伸

- ★ 地方創生の推進
- ★ 環境保全・気候変動への対応
- 健康・金融リテラシーの向上
- 雇用機会の創出
- 防犯・防災対策の整備
- コンプライアンスの推進













★ 健康寿命の延伸

- 健康・金融リテラシーの向上
- ダイバーシティの推進
- 働き方改革の推進
- 人権の尊重・推進
- 防犯・防災対策の整備
- コンプライアンスの推進













当社の主な取組み

● 「みんなの健活プロジェクト」	▶P.61	ご高齢者へのアフターフォロー態勢の 高度化	▶P.48
●「地元の元気プロジェクト」	▶P.62	I	
デジタルトランスフォーメーション戦略 (DX 戦略)	▶P.42	● IT活用によるお客さま満足度の向上を めざした取組み	▶P.106
		● 経営管理体制の高度化	▶P.71
● イノベーション創出への貢献	▶P.115		
営業職員によるお客さま満足度向上を めざした取組み	▶P.104	● コンプライアンス態勢の高度化	▶P.97

「みんなの健活プロジェクト」	▶P.61	■ 環境保全・気候変動への対応 (TCFD)	▶P.14
●「地元の元気プロジェクト」	▶P.62	● 機関投資家としての責任投資の推進	▶P.16
デジタルトランスフォーメーション戦略 (DX 戦略)	▶P.42	● 環境問題への取組み	▶P.124
地域・社会貢献活動	▶P.122	● コンプライアンス態勢の高度化	▶P.97

●「みんなの健活プロジェクト」

(DX 戦略)

- ▶P.61
- デジタルトランスフォーメーション戦略 ▶P.42
- ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ▶P.128
- 能力・キャリア開発の支援
- 健康的な職場環境づくり ▶P.130
- 人権の尊重 ▶P.131
- コンプライアンス態勢の高度化 ▶P.97

★:特に注力する優先課題 ★:さらなる取組みが必要な優先課題

明治安田生命の現況 2021 統合報告書

▶P.127